

第33期第2四半期 決算説明会資料

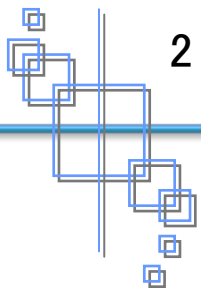
(自2009年10月1日～至2010年3月31日)




2010年5月27日開催

株式会社インフォメーションクリエイティブ

(証券コード:4769)



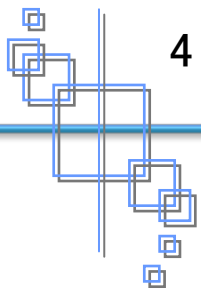
I	会社概要	P 3 ~ P 5
II	事業の概要	P 6 ~ P 13
III	2010年第2四半期 決算内容	P 14 ~ P 21
IV	今後の中長期的な経営戦略 及び2010年9月期業績見通し .	P 22 ~ P 29



I 会社概要

AS THE BEST PARTNER IN THE NEXT STAGE

ユーザの要望・期待・信頼に応えるトータルITソリューション企業



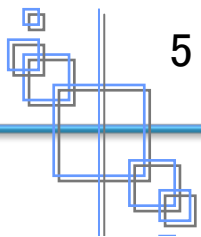
設立 : 1978年2月20日
資本金 : 4億7百万円(2009年9月末現在)
発行済株式総数 : 3,866千株(2009年9月末現在)
決算期 : 9月
代表者 : 山田 亨
従業員数 : 794名(2010年3月末現在) 平均年齢 30.8歳
業績 : 情報サービス業

- ①ソフトウェア・ソリューション
- ②ネットワーク・ソリューション
- ③運用サービス・ソリューション
- ④プロダクト・ソリューション

JASDAQ 上場 : 2000年7月13日
株式売買単位 : 100株単位
証券コード : 4769(情報・通信業)



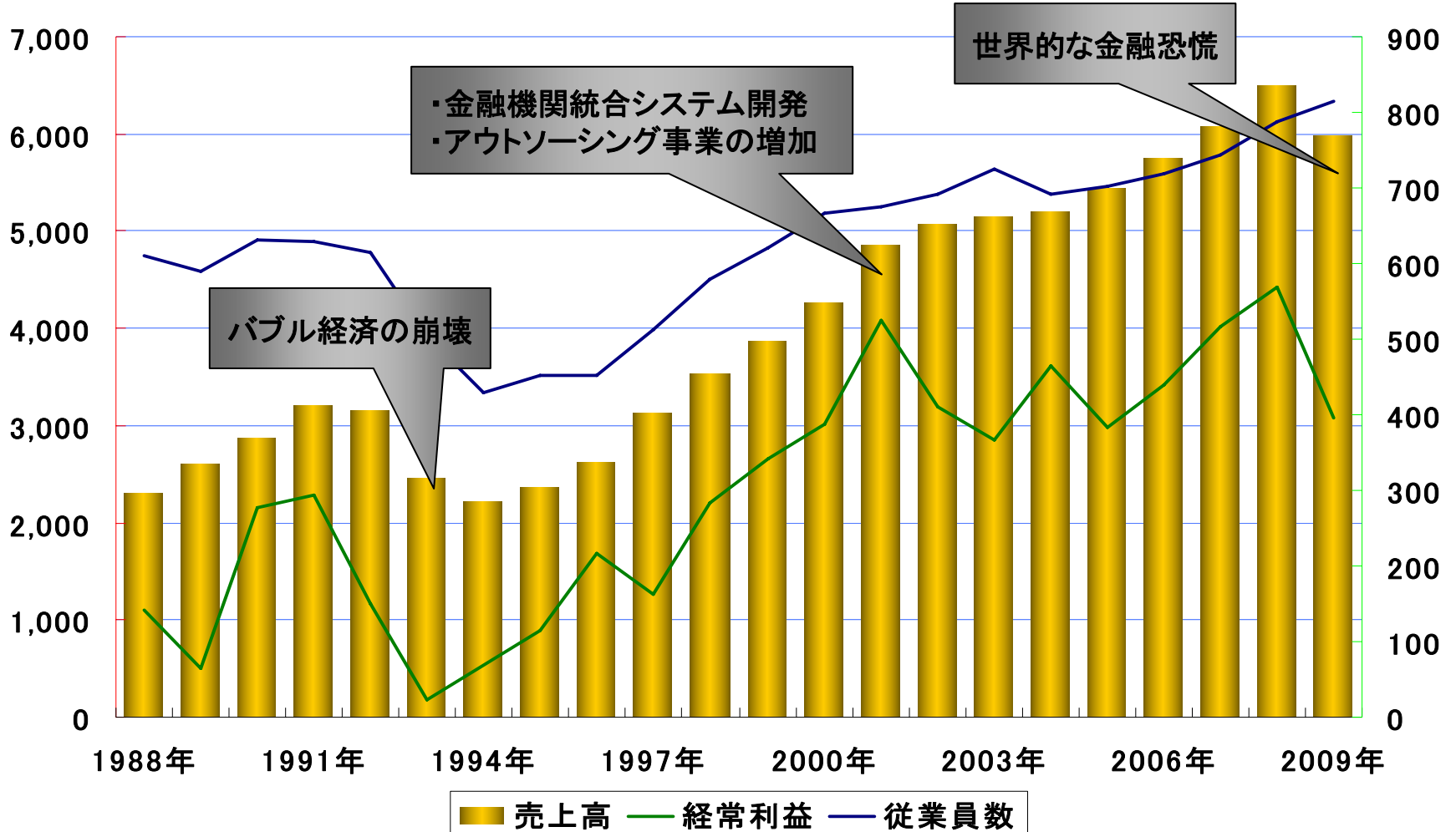
業績・従業員の数推移

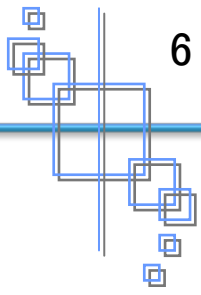


(売上高 単位:百万円)

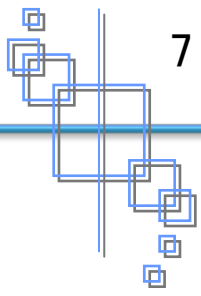
(経常利益 単位:百万円)

(従業員数 単位:名)

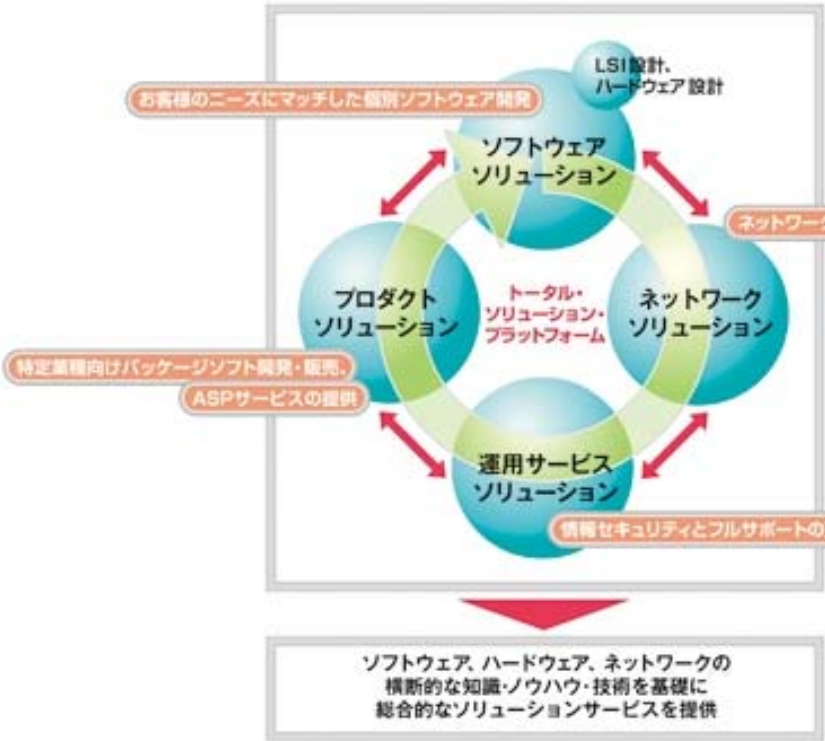




Ⅱ 事業の概要



各領域の技術・ノウハウを
他の領域に活用



ソフトウェア・ソリューション

業務システム開発から統合パッケージ導入支援、システム統合、組込みソフトウェア分野も対応

運用サービス・ソリューション

24時間365日フルサポート体制で、システム構築、性能管理、障害管理、セキュリティ管理等、コンピュータの運営に関わるサービスを提供

ネットワーク・ソリューション

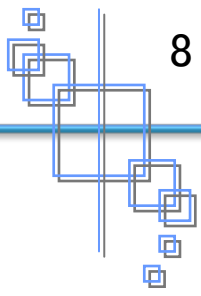
各種ネットワークシステムの構築からセキュリティディフェンスなどのコンサルティングサービスまで総合的なサービスを展開

プロダクト・ソリューション

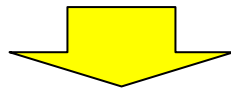
特定業種のニーズに対応したプロダクトの開発・販売を進め、独自市場の創造

多種多様なニーズに対応した
高品質、広範な技術・サービスを提供



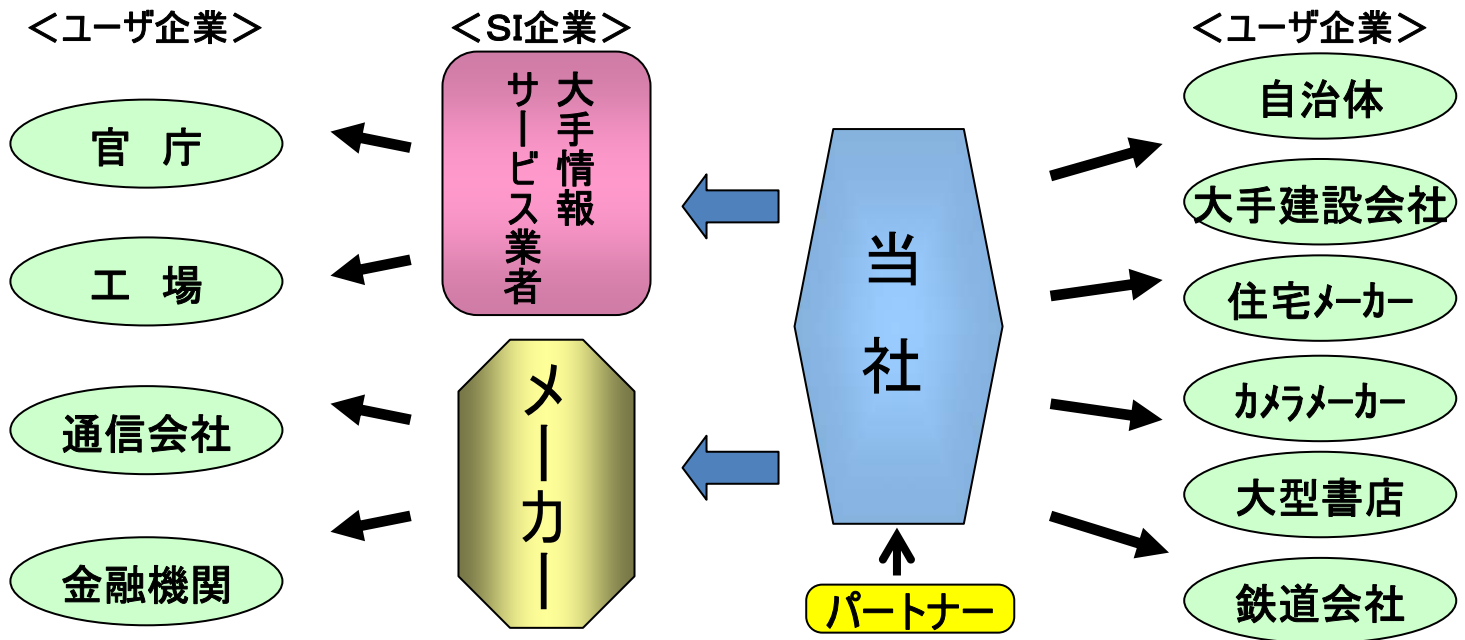


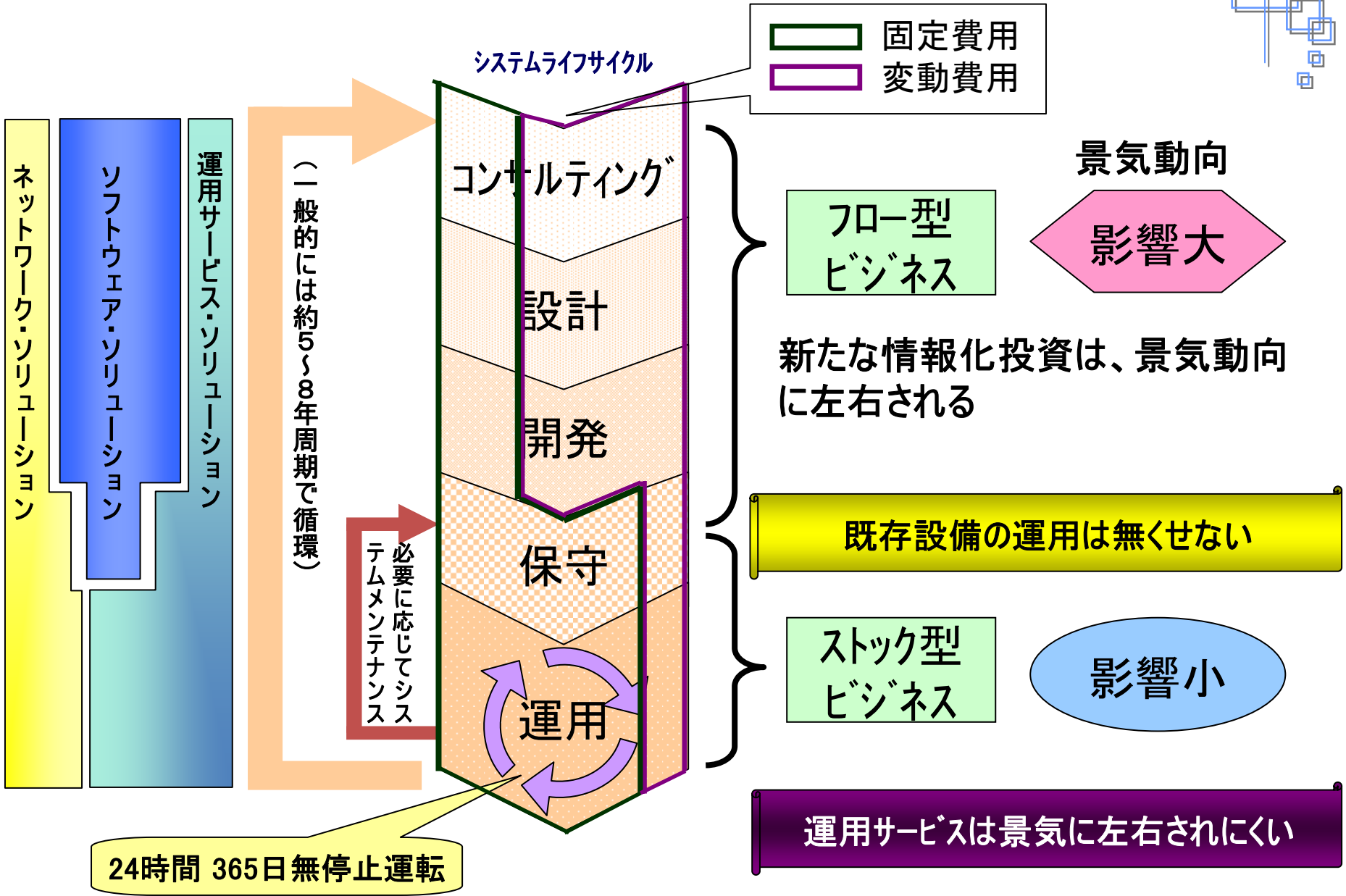
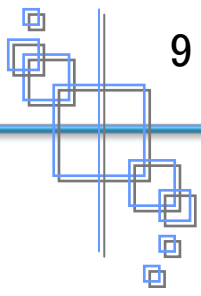
顧客密着型（8割のSEが顧客先に常駐）



顧客との信頼関係が高まり、長期取引を実現
顧客先常駐SEを通じて新規案件を優位に受注

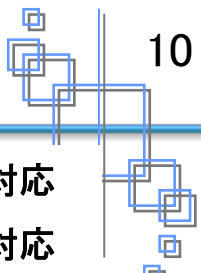
Face to Face







業務・サービス内容比較(当社推測)



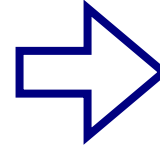
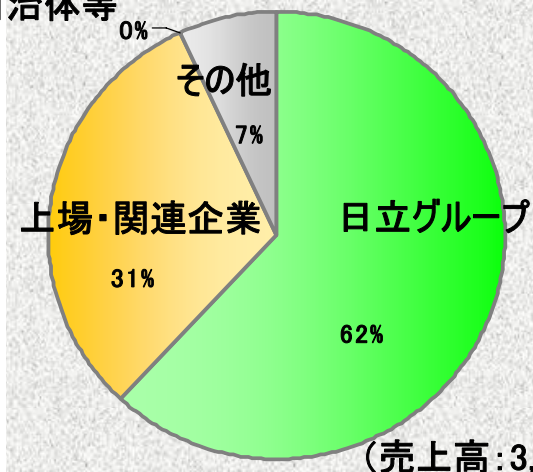
多数企業が対応
 一部企業が対応

		当 社	メーカ系 ベンダー	ユーザ系 ベンダー	独立系大手 ベンダー	独立系中堅 ベンダー	独立系小規模 ベンダー	特化・事業型 ベンダー
業 務 種 類	ソフトウェア開発(※66.3%)							
	システム等管理運営(※10.9%)							
	ソフトウェアプロダクト(※10.5%)							
	情報処理サービス(※12.3%)							
ソ リ ユ ー シ ヨ ン 領 域	ビジネスAP開発							
	制御系AP開発(組込みソフト)							
	システム保守							
	オペレーション							
	システム構築・運用							
	ネットワーク構築・運用							
	パッケージソフト・ASP							
	ハード設計							
顧客先常駐型ソリューションサービス								

※ 社団法人 情報サービス産業協会 特定サービス産業動態統計・情報サービス業 平成21年(2009年)9月(確報)より作成

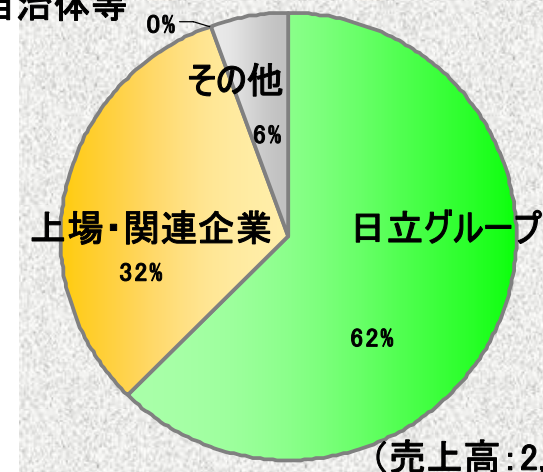
(2009年第2四半期)

官公庁・自治体等



(2010年第2四半期)

官公庁・自治体等



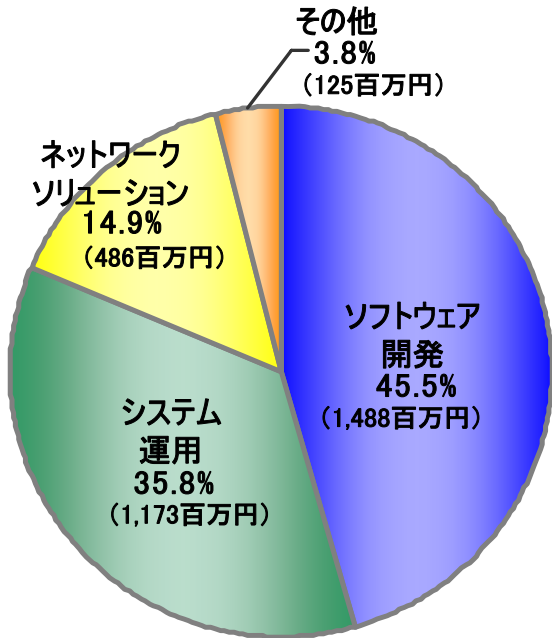
安定した取引基盤

日立グループをはじめとするコンピュータメーカー系列企業及び上場企業・関連企業が約9割

主な取引先

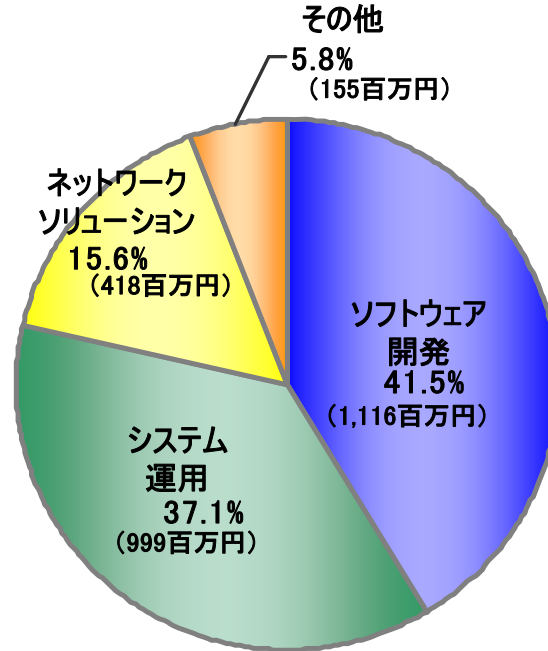
- ・ 日立情報システムズ
- ・ 日立システムアンドサービス
- ・ 日立情報通信エンジニアリング
- ・ 日立建機ビジネスフロンティア
- ・ 日立システムバリュー

(2009年第2四半期)



(売上高: 3,274百万円)

(2010年第2四半期)



(売上高2,690百万円)

バランスの良い事業構成

ソフトウェア開発は高い剰余価値

システム運用は安定した収益の確保

ネットワークソリューションは高い成長と安定収益

主な取引先

ソフトウェア開発

- ・日立情報システムズ
- ・日立システムアンドサービス
- ・みずほ情報総研

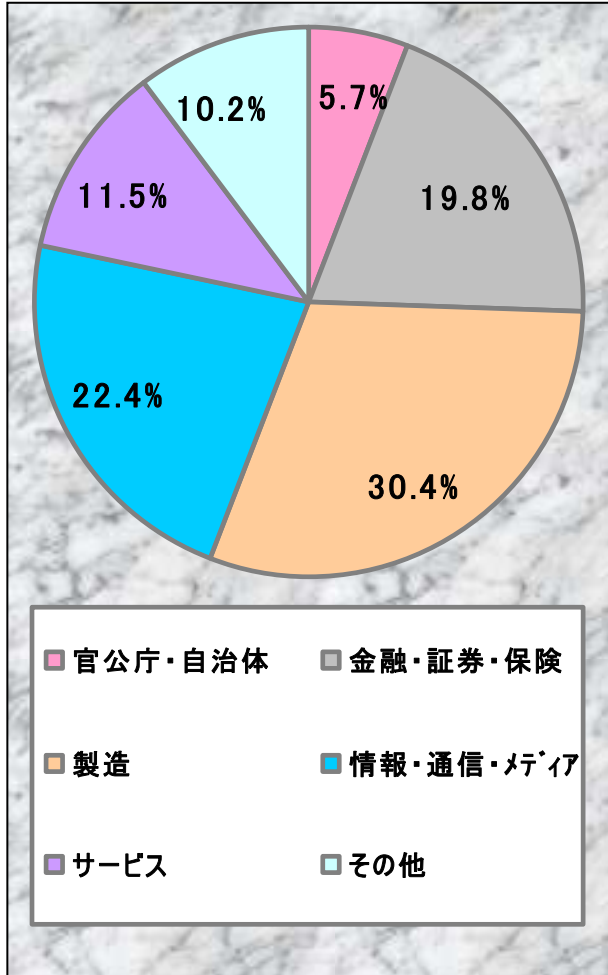
システム運用

- ・日立情報システムズ
- ・日立システムアンドサービス
- ・日立建機ビジネスフロンティア

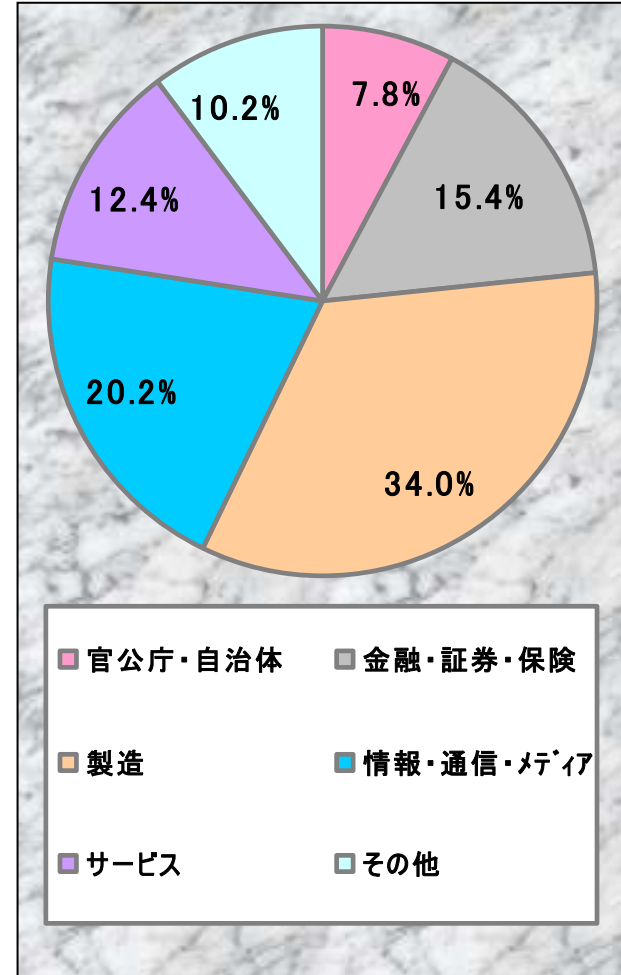
ネットワークソリューション

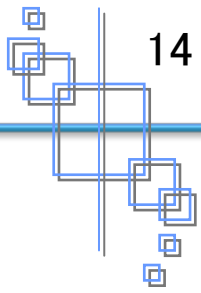
- ・日立情報システムズ
- ・日立情報通信エンジニアリング
- ・アイネス

(2009年第2四半期 売上高:3,274百万円)



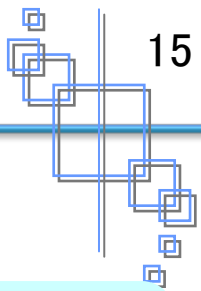
(2010年第2四半期 売上高:2,690百万円)





Ⅲ 2010年第2四半期決算内容

(自2009年10月1日 ~ 至2010年3月31日)



①業界環境

企業収益が回復基調にありながらも、顧客企業の情報化投資に対する慎重姿勢は変わらず、受注案件の減少や受注単価の引き下げなどの状況が続く。

②売上高、経常利益は前年同期を下回る

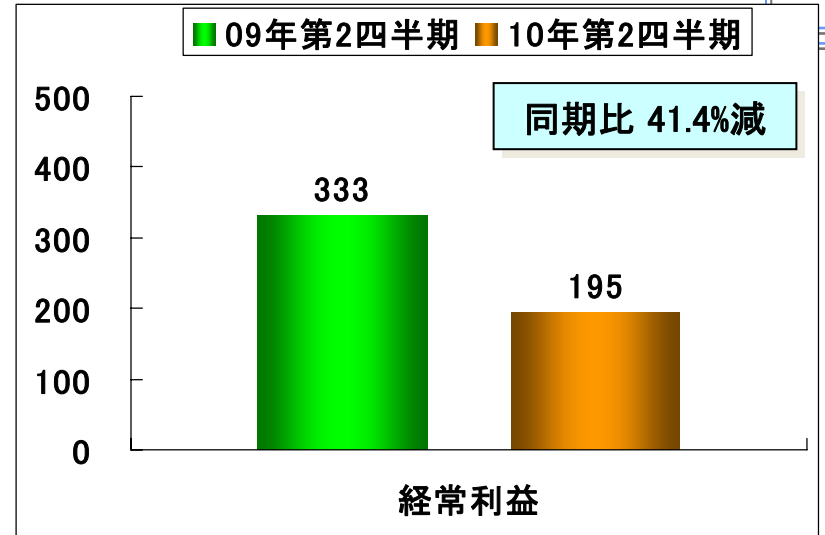
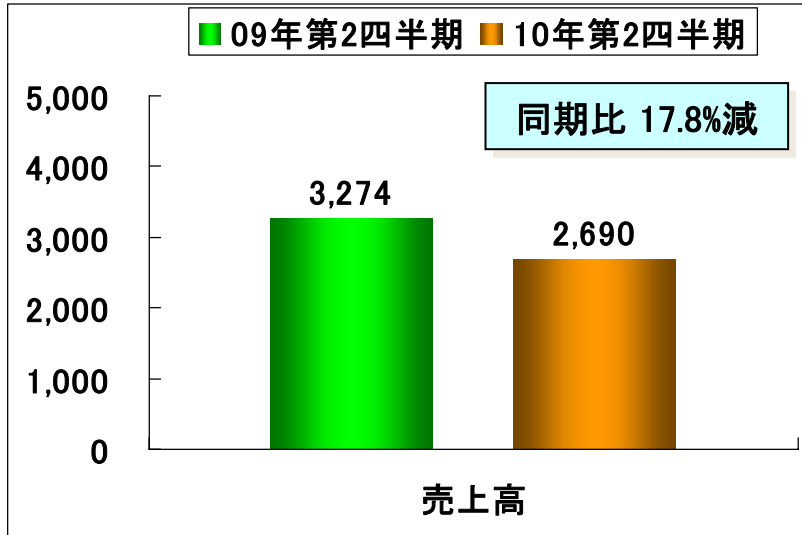
売上高は、	2,690百万円（前年同期比 17.8%減）
経常利益は、	195百万円（前年同期比 41.4%減）

③ソフトウェア開発、システム運用、ネットワークソリューションは前年同期を下回る

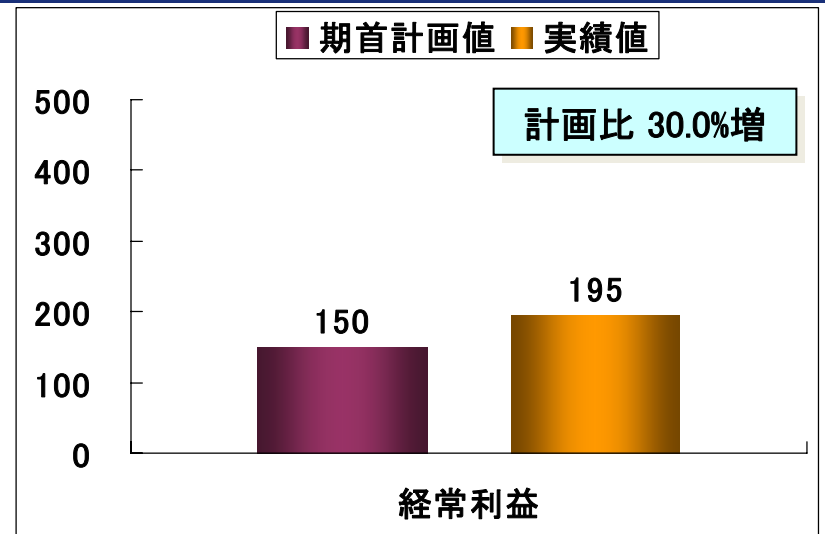
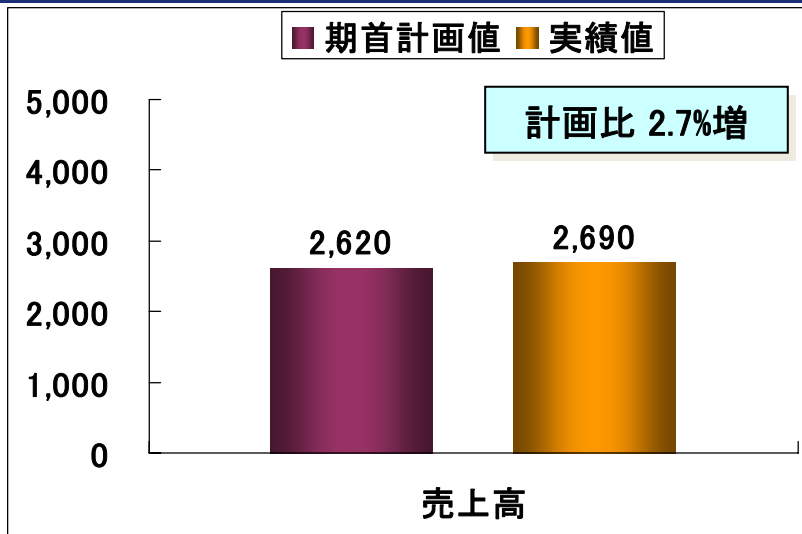
その他は通信関連のハード設計の受注の増加などにより前年同期を上回る

ソフトウェア開発は、	1,116百万円（前年同期比 25.0%減）
システム運用は、	999百万円（前年同期比 14.8%減）
ネットワークソリューションは、	418百万円（前年同期比 14.1%減）
その他は、	155百万円（前年同期比 24.0%増）

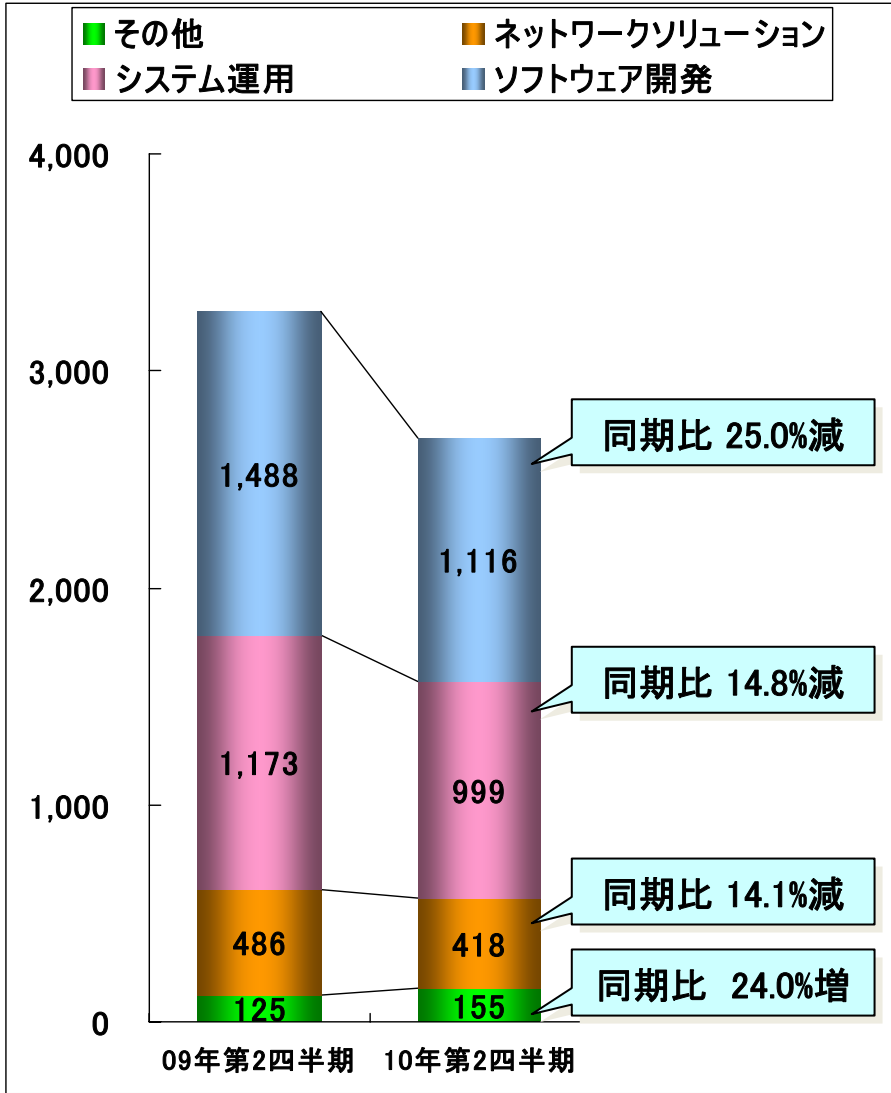
前年同期との比較(単位:百万円)



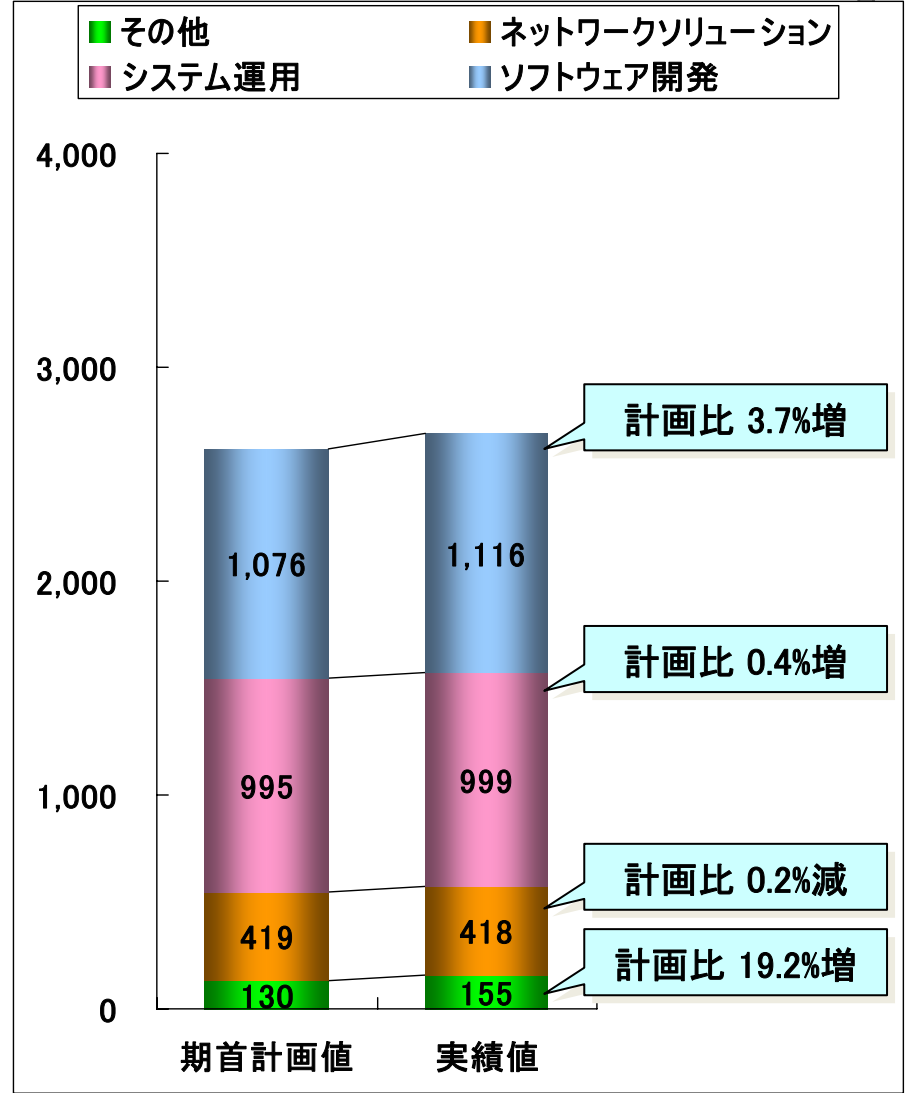
期首計画値との比較(単位:百万円)



前年同期との比較(単位:百万円)

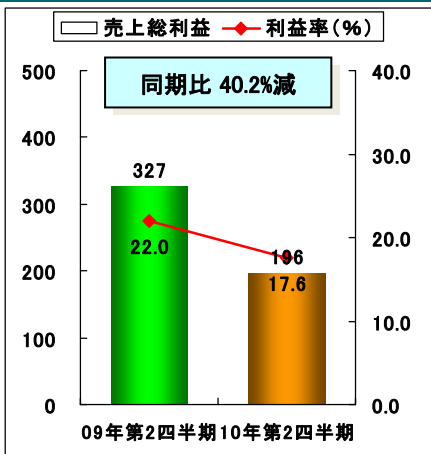


期首計画値との比較(単位:百万円)

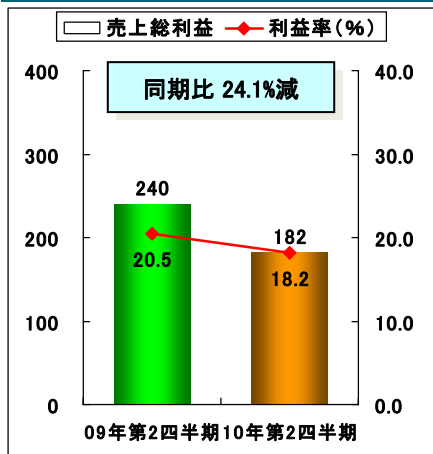


前年同期との比較(単位:百万円)

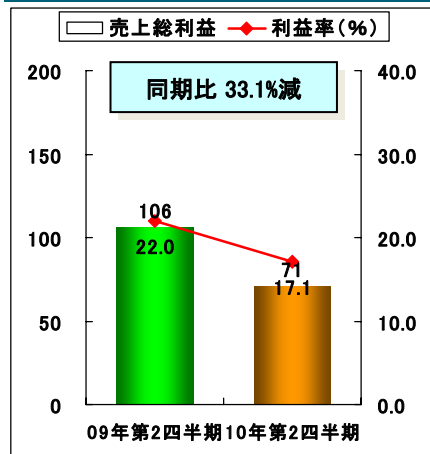
ソフトウェア開発



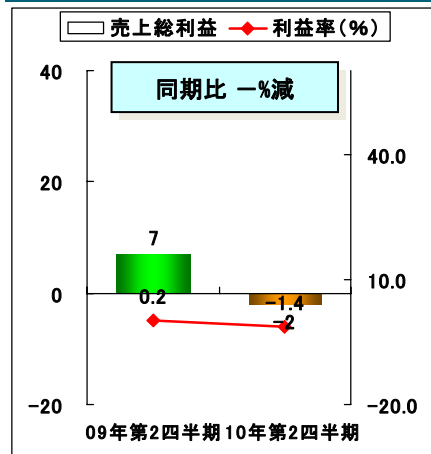
システム運用



ネットワークソリューション

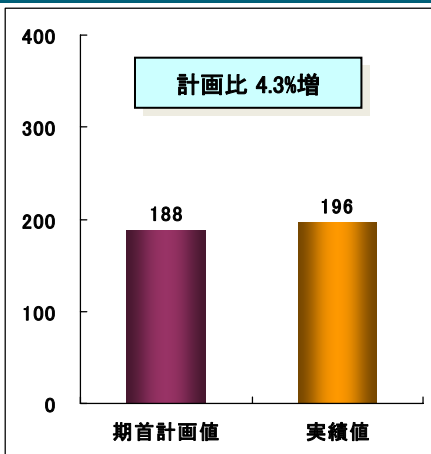


その他

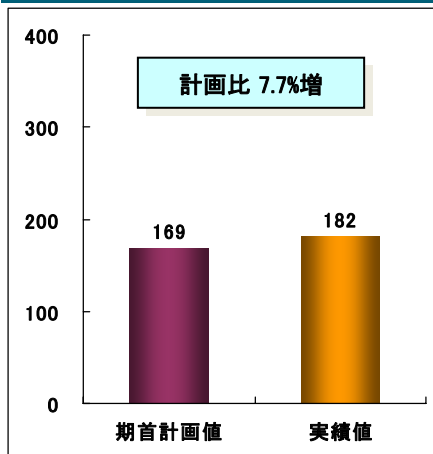


期首計画値との比較(単位:百万円)

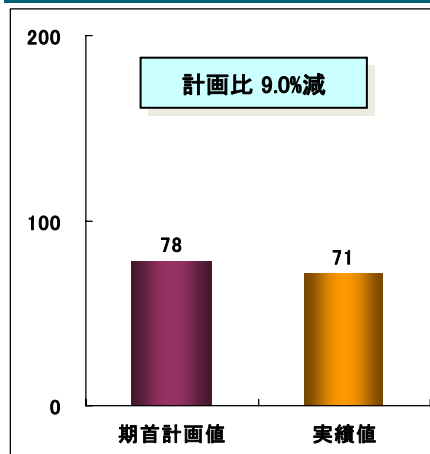
ソフトウェア開発



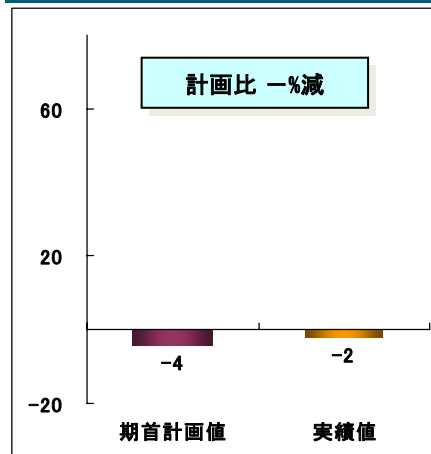
システム運用



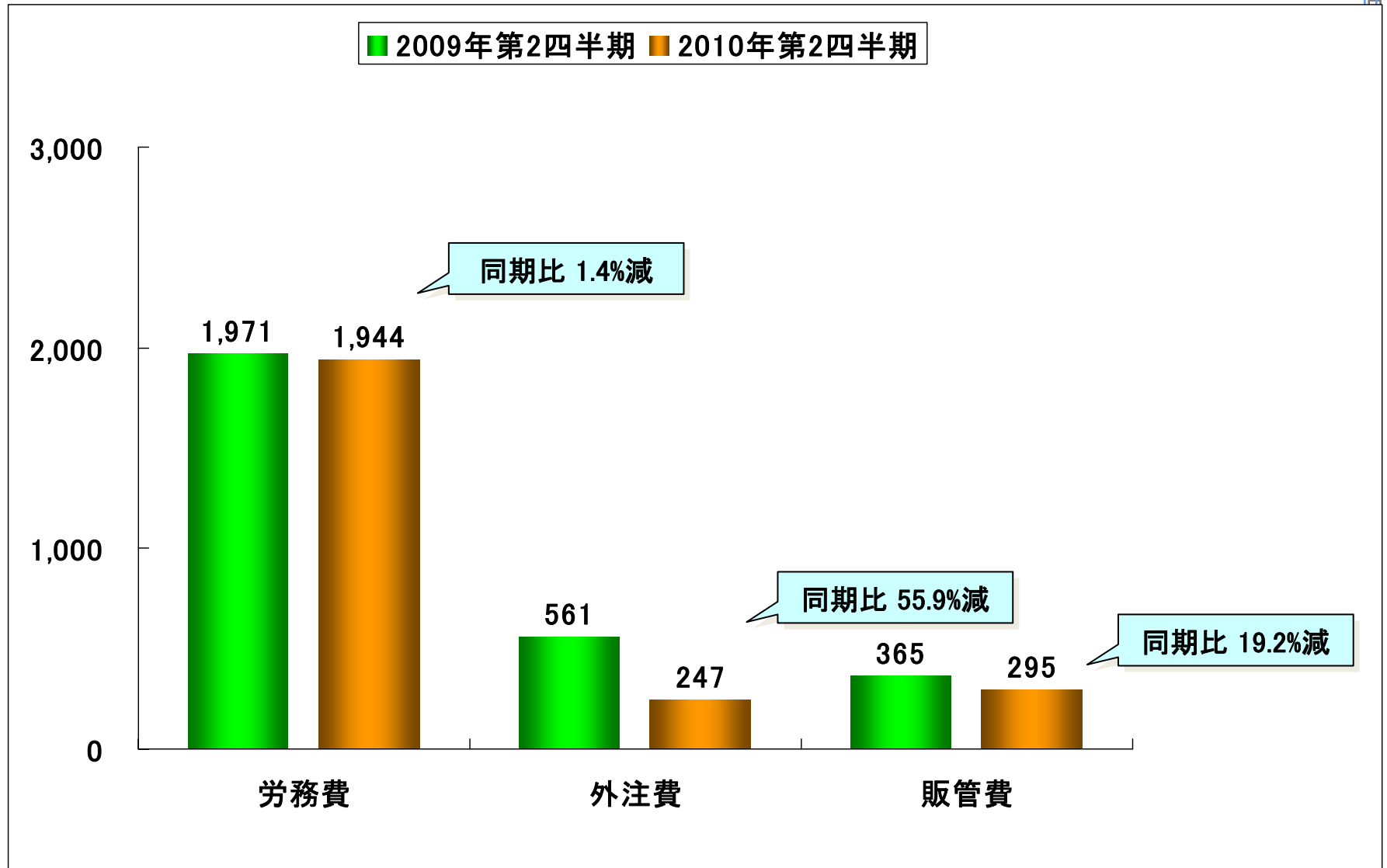
ネットワークソリューション



その他

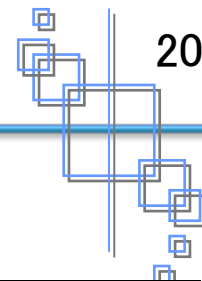


前年同期との比較(単位:百万円)





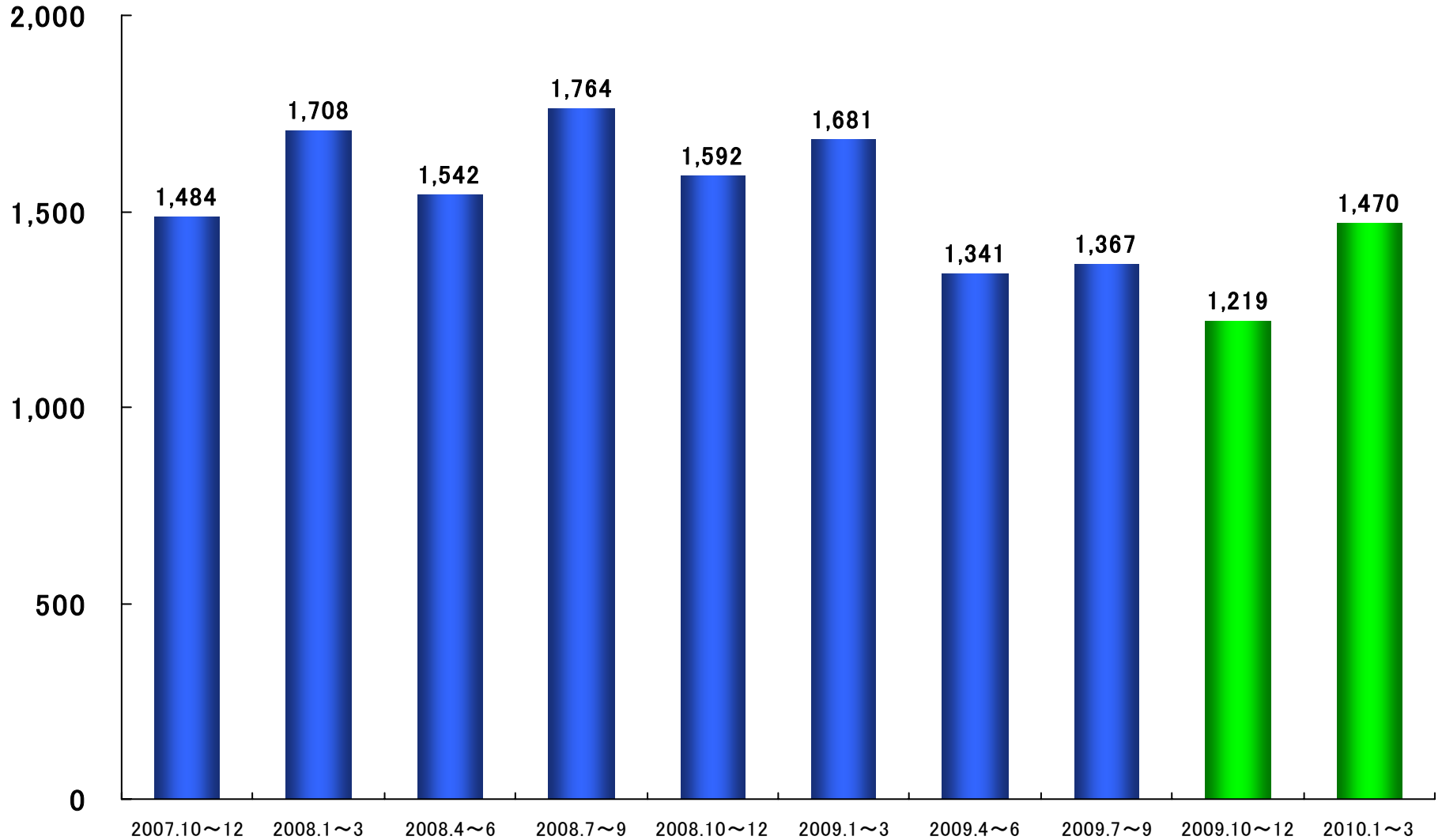
2010年第2四半期 決算概要



	2009年第2四半期	2010年第2四半期	増減額	増減率
売上高	3,274	2,690	▲ 583	▲ 17.8%
売上総利益	682	447	▲ 234	▲ 34.4%
売上総利益率	20.8%	16.6%	4.2P 低下	
販売費及び一般管理費	365	295	▲ 70	▲ 19.2%
販売費及び一般管理费率	11.1%	11.0%	0.1P 低下	
営業利益	316	151	▲ 164	▲ 52.0%
営業利益率	9.7%	5.6%	4.1P 低下	
経常利益	333	195	▲ 137	▲ 41.4%
経常利益率	10.2%	7.3%	2.9P 低下	
四半期純利益	97	121	24	25.0%
一株当たり四半期純利益	25.48円	31.85円	6.37円	25.0%
一株当たり年間配当金	22.00円	22.00円(予)	0.00円	0.0%
期末人員	808名	794名	-14名	▲ 1.7%



売上高四半期推移(単位:百万円)



IV 今後の中長期的な経営戦略 及び2010年9月期業績見通し

経営基盤

新規事業

人事戦略

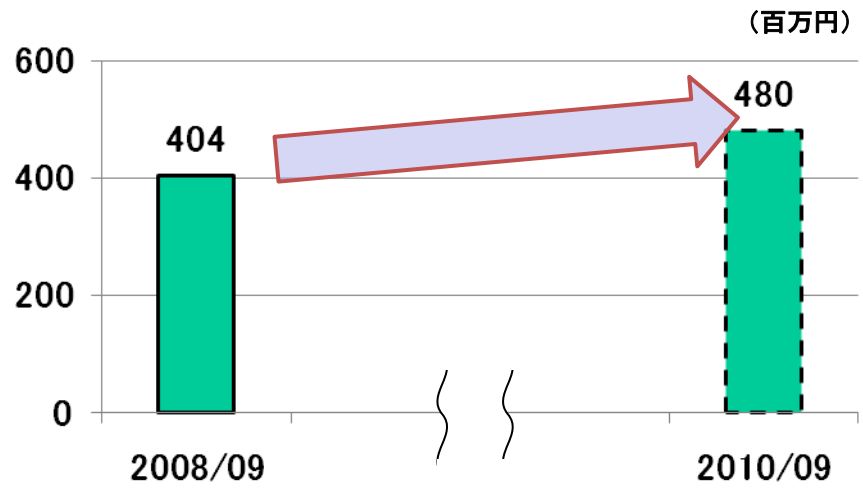
人材育成

経営基盤の改革

- ・人材育成と人事体制の強化
- ・内部統制報告制度、コンプライアンス遵守のための体制を整備・強化
- ・組込み系システム開発の専門部門を設立

売上 2008/09 4億4百万円 ⇒ 2010/09 4億80百万円

プロダクトソリューション部	・ 自社製品開発及び販売
システムソリューション1部	・ エントユーザ向けシステム開発
システムソリューション2部	・ ベンダー向けシステム開発
システムソリューション3部	・ 組込みソフト・回路設計の開発



経営基盤

新規事業

人事戦略

人材育成

新プロダクトの創出と新規事業の実現

- ・「チケット for Windows」、「サロンキーパー Coma」に続く、新たな自社製ソフトウェアの企画開発、販売
- ・クラウドコンピューティングの技術対応に着手し、その具体的な技術・サービス体系の確立を目指す専門グループを設立(2010年4月)
- ・ITリモートソリューションサービスの一環としてユニットハウジングを開始(2010年1月)



経営基盤

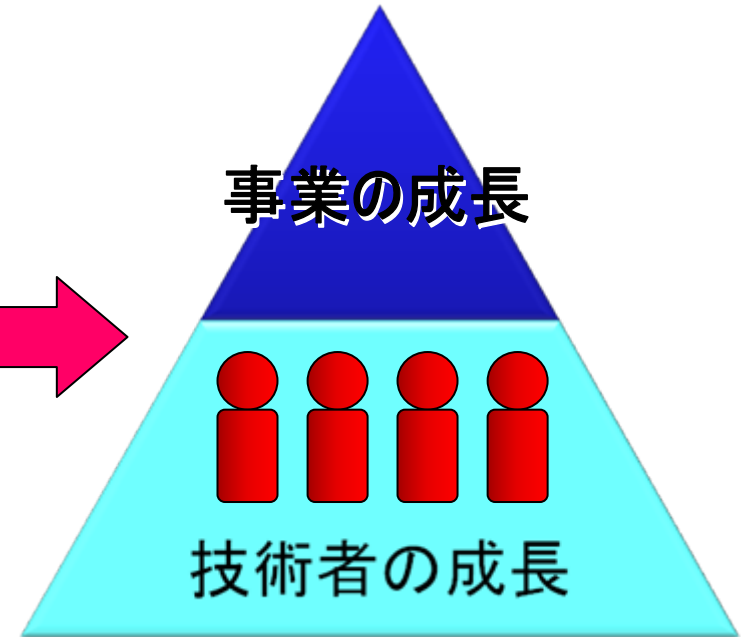
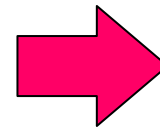
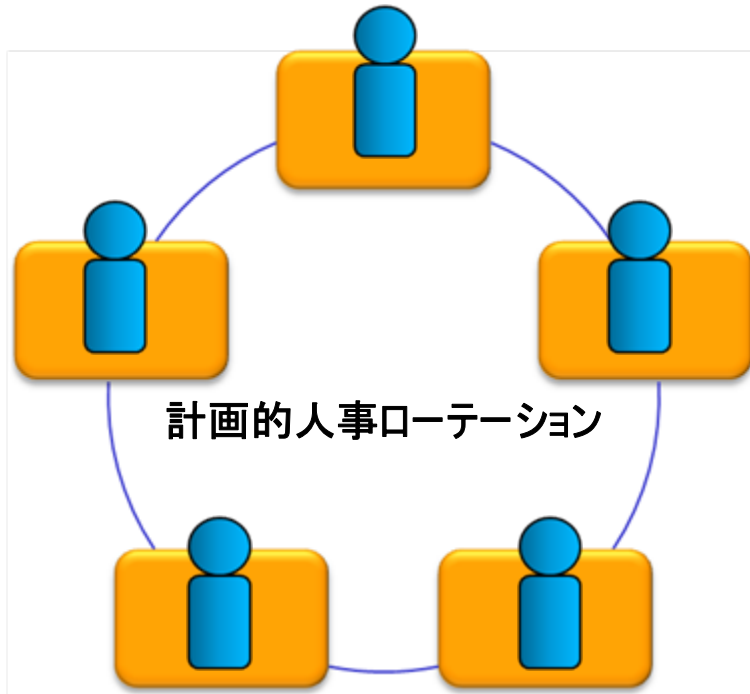
新規事業

人事戦略

人材育成

戦略的ローテーションの実施

積極的かつ計画的な人事ローテーションを展開



経営基盤

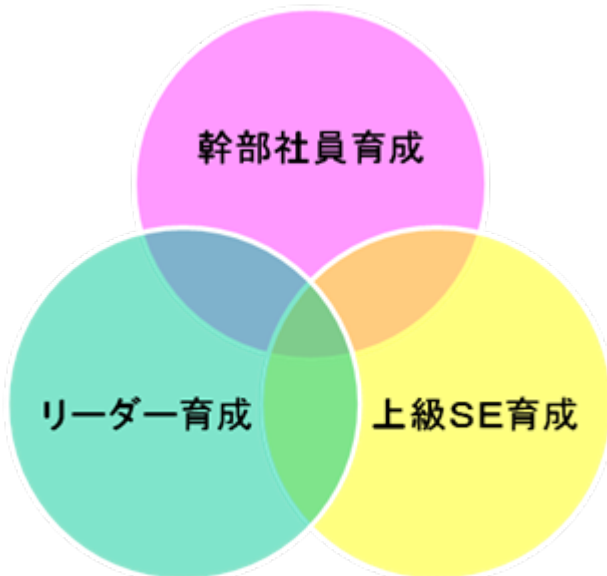
新規事業

人材戦略

人材育成

次代を担う人材発掘・育成システムの構築

・次代を担うリーダー・幹部社員・上級SEの育成を推進する人事部門の設置(2011年4月)



人材開発プログラムの作成



講師による講習風景

講習を受けている社員

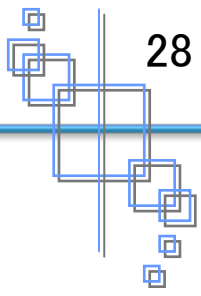
当社ホームページより

足元の状況

下半期分(4月 - 9月)受注高達成状況

(単位:百万円)

		ソフトウェア 開発	システム 運用	ネットワーク ソリューション	自社製品	製品 その他	合計
前 期 (09年4/末時点) 09/04-09/09	受注予算	1,450	1,213	528	30	117	3,340
	実績(受注済)	673	617	279	25	45	1,640
	計画達成度	46.4%	50.9%	53.0%	83.8%	38.6%	49.1%
		ソフトウェア 開発	システム 運用	ネットワーク ソリューション	自社製品	製品 その他	合計
当 期 (10年4/末時点) 10/04-10/09	受注予算	1,006	1,024	406	24	174	2,636
	実績(受注済)	685	486	325	36	56	1,590
	計画達成度	68.1%	47.5%	80.1%	154.0%	32.2%	60.3%



事業部門別 前期との比較

(単位:百万円)

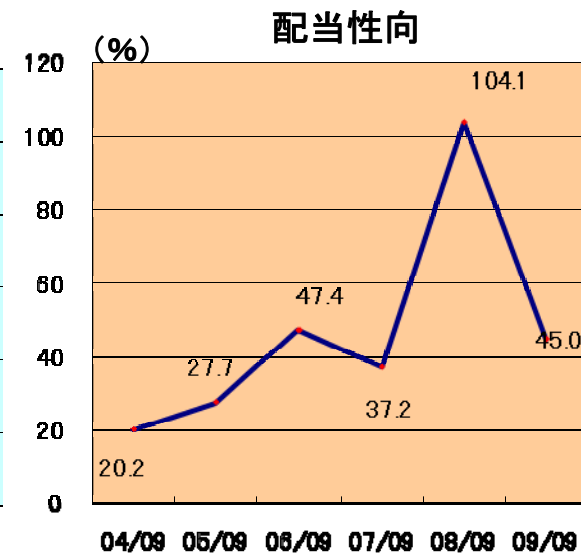
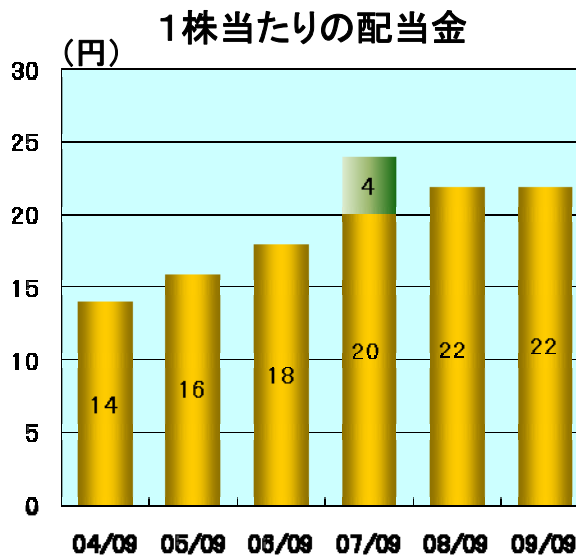
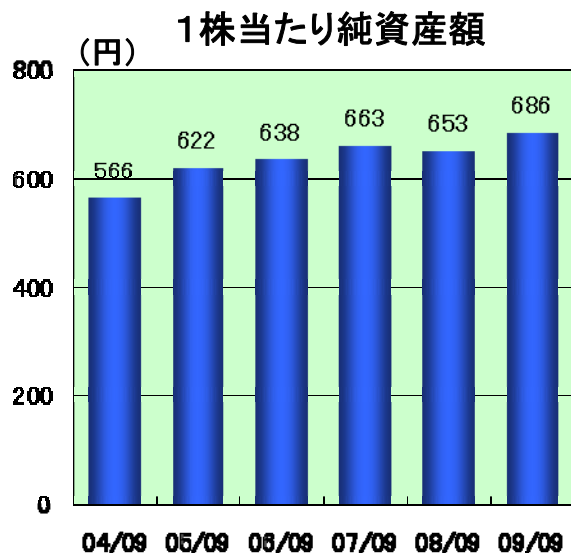
	前期(09/09)	当期(10/09)	増減額	増減率
ソフトウェア 開発	2,553	2,169	▲ 384	▲ 15.0%
システム 運用	2,245	2,019	▲ 226	▲ 10.1%
ネットワーク ソリューション	916	870	▲ 46	▲ 5.0%
その他	267	296	29	10.9%
合計 (売上高)	5,983	5,357	▲ 626	▲ 10.5%
経常利益	396	332	▲ 64	▲ 16.1%
当期純利益	187	179	▲ 8	▲ 4.2%

基本の方針



安定配当

業績等を勘案して利益配分



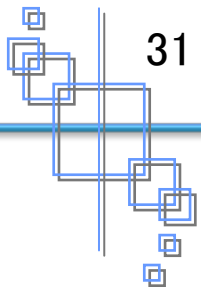
※2007年9月期の配当金につきましては、
普通配当20円に創立30周年記念配当4
円を加えた合計24円としております。

財務基盤

無借金経営を維持

<注意事項>

- 資料中の業績見通し数値及び将来についての計画や戦略は現時点において入手可能な情報に基づくものです。また重大なリスクや不確実性を含んでいます。
- 実際の業績に与える影響を与える要素には、経済情勢の悪化、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、市場需要、IT業界における激しい競争等がありますが、これらに限定されるものではありません。



本日はありがとうございました



お問合せ先

株式会社インフォメーションクリエイティブ

常務取締役 経営企画室長 小沢 庸司

TEL 03-5753-1211 FAX 03-5753-1220

E-mail ozawa@ic-net.co.jp